

いたばし防災マップ

成増地区【水害編(集中豪雨版)】

板橋区 地域防災支援課 令和8年3月

・このマップは、「令和7年板橋区地区別防災マニュアルワークショップ」において、成増地区の皆様と板橋区が共同で作成したものです。

・水害に備えて、災害が起きたときの危険を具体的に考えましょう。そして、防災上の資源を使って、どのように対応するか確認しましょう。

- 成増地区 地域の防災ルール
- 一人暮らしの方や高齢者を中心に声をかけよう
 - 水・食料などを3日分備蓄しよう
 - 地域の掲示板などを使って情報を発信しよう
 - 結ネットを積極的に活用しよう

避難所	※土砂災害・中小河川氾濫の恐れがあるときに開設される避難所です。
下赤塚地区	赤塚第三中学校
成増地区	成増小学校 赤塚第二中学校

- 日頃の備え
- ☐ 持ち出し袋を準備する
- ☐ ハザードマップで情報を集める
- ☐ 河川水位の調べ方を確認する
- ☐ 災害が起きたときの家族への連絡方法を確認する
- ☐ 避難経路を確認する
- ☐ 最寄りの避難所を確認する

- 雨が降ったら
- ◇自宅が浸水想定区域または土砂災害(特別)警戒区域にある場合⇒安全な場所に避難
- 避難所

区が開設する小・中学校など
※食料等は必ず持参
- 親戚・知人宅、ホテルなど
- ◇自宅が安全な場合⇒在宅避難
自宅ですぐに安全な場所に移動し、日頃から食料や日用品を備蓄しましょう。

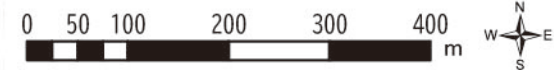
基となる浸水想定区域図
①石神井川及び白子川流域浸水予想区域図
②隅田川及び新河岸川流域浸水予想区域図
公表年月日
①令和元年5月23日
②令和3年3月30日
浸水想定作成主体
東京都
想定される降雨量(想定しうる最大規模の降雨)
時間最大雨量153mm、総雨量690mm
※実際の浸水状況(浸水する範囲及び深さ)とは異なる場合があります。
※複数河川の浸水範囲が重なる場所は、浸水深が深い方を表示しています。
※荒川氾濫時のハザードとは異なります。

板橋区が所有するデータを用いていますが、データの精度の都合上、実際の位置と地図上の位置にずれがある可能性があります。

本マップに掲載した情報は、作成時点で区が保有するデータを使用しているため、地域の最新の状況と異なる場合があります。

この地図は、国土地理院発行の基礎地図情報(基本項目)を加工して作成しました。

測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R 7JHs 947



いたばし防災+アプリ

を活用しましょう！

家族の安否情報、避難情報、ライフラインの被害状況がこれひとつで分かります。

※個人情報の登録は不要です。

Android用

アプリのダウンロードはこちら

iOS用

警戒レベル	気象庁等の情報	区の発表	取るべき行動
5	大雨特別警戒報 氾濫発生情報	緊急安全確保	・避難を完了する ・安全を確保する
4	土砂災害警戒情報 氾濫危険情報	避難指示	・全員避難を始める ■警戒レベル4までには必ず避難する■
3	大雨・洪水警戒報 氾濫警戒情報	高齢者等避難	・高齢者など、避難に時間がかかる人は避難を始める
2	大雨・洪水注意報 氾濫注意情報		・ハザードマップなどで避難行動を確認する ・防災気象情報を集める
1	早期注意情報		・持ち出し品を確認する

令和8年5月下旬(予定)より、新たな防災気象情報の運用が開始される予定です。最新情報は、気象庁のHPをご確認ください。
国土交通省 気象庁「新たな防災気象情報について(令和8年〜)」
<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/bosai/keiho-update2026/index.html>

防災上の資源	ほかにも見つけた地域の資源をマップに書き込みましょう。
避難所	緊急医療救護所
防災行政無線放送塔	区役所・支所・区民事務所
AED設置場所	地域センター
土のうステーション	区民集会所・ホール・ふれあい館

※土砂災害・中小河川氾濫の恐れがあるときに開設される避難所です。

このマップには、2026年(令和8年)3月時点で、区役所などの板橋区の施設にあるAEDが載っています。近隣のAEDを探したいときは、財団法人日本救急医療財団の「全国AEDマップ」も確認してください。

一般財団法人 日本救急医療財団 財団全国AEDマップ
<https://www.qajaidanmap.jp/>

水害発生時の危険

想定される浸水深

▼浸水の目安 (浸水深)

2階の天井以上まで浸水する程度 (5.0m)

1階の天井から2階の天井近くまで浸水する程度 (3.0m)

1階の床から1階の天井まで浸水する程度 (1.0m)

1階の床まで浸水する程度 (0.5m)

1階の床下まで浸水する程度 (0.1m)

土砂災害(特別)警戒区域

土砂災害特別警戒区域

土砂災害警戒区域

中小河川の洪水による浸水が想定される範囲

アンダーパス

■ 地形(浸水)

旧河川沿いの低地

アンダーパス

窪地

■ 地盤(崩壊)

急傾斜地

造成切土

■ 道路(閉塞・通行支障)

狭あい道路

水が勢いよく流れて危険な急坂

道沿いの倒れそうな木(菅原神社の参道など)

倒壊の恐れのあるブロック塀・擁壁

踏切

枯葉などによる側溝のつまり

町会・自治会エリア

地区